

Symfony (シンフォニー)



2011/4/24 作成

佐野 尚之



本ドキュメントのライセンスについて

この作品は、クリエイティブ・コモンズのAttribution 3.0 Unportedライセンスの下でライセンスされています。

この使用許諾条件を見るには、<http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/>をチェックするか、クリエイティブ・コモンズに郵便にてお問い合わせください。

住所は：171 Second Street, Suite 300, San Francisco, California 94105, USA です。



原作者のクレジット（氏名、作品タイトルとURL）を表示することを守れば、改変はもちろん、営利目的での二次利用も許可される最も自由度の高いCCライセンス。

<http://creativecommons.jp/>





変更履歴

■第1版

2011/4/24

オープンソースの「LibreOffice 3.3.1」を使用して作成

- ・ Webブラウザは「Firefox」を使用
- ・ 圧縮ファイルの解凍はフリーソフトの「Lhaplus」を使用
- ・ 一部の操作でフリーソフトの「サクラエディタ」を使用



アジェンダ

- ・ OS、開発環境などの対象バージョン 5
- ・ 各ソフトウェアのインストール先 および 作業フォルダについて 6
- ・ Symfonyの特徴 7
- ・ 環境構築 8
- ・ HelloWorld 18
- ・ 日本Symfonyユーザー会について 22
- ・ 書籍/オンラインドキュメント 23
- ・ 参考情報 24





OS、開発環境などの対象バージョン

■ OS

Windows 7 Home Premium(32bit版)

■ 開発環境

- ・ サクラエディタ 1.6.6.0
- ・ XAMPP(ザンプ) 1.7.4
- ・ symfony 1.4

各ソフトウェアのインストール先 および 作業フォルダについて

本ドキュメントの指定通りの場所ではなくても問題はありません。別のドライブやフォルダにインストールした場合は、ドライブ名やフォルダ名を読み替えてインストール後の設定を行ってください。



Symfonyの特徴

- ・ フランスSensio Labs社が開発するオープンソースのPHPウェブアプリケーションフレームワーク。
- ・ 小規模な開発から大規模な開発までカバーできる。
- ・ Ruby on RailsライクなMVC構成。
- ・ オブジェクト指向。
- ・ 組み込みのORMマッパー (Doctrine/Propel)
- ・ 組み込みのテストフレームワーク (lime)
- ・ 柔軟なルーティングフレームワーク。
- ・ 書籍は少ないがドキュメントが充実している(日本語訳が結構ある)



環境構築(1/10)

■ XAMPPのインストール

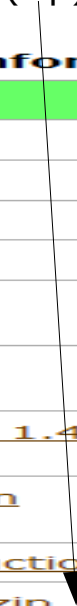
・インストール方法は「<http://www.apachefriends.org/jp/xampp-windows.html>」を参照。

■ Symfonyのインストール

- (1) ブラウザを起動して<http://www.symfony-project.org/installation>にアクセスします。
- (2) symfony 1.4のSandbox(zip)をクリックします。

symfony 1.4

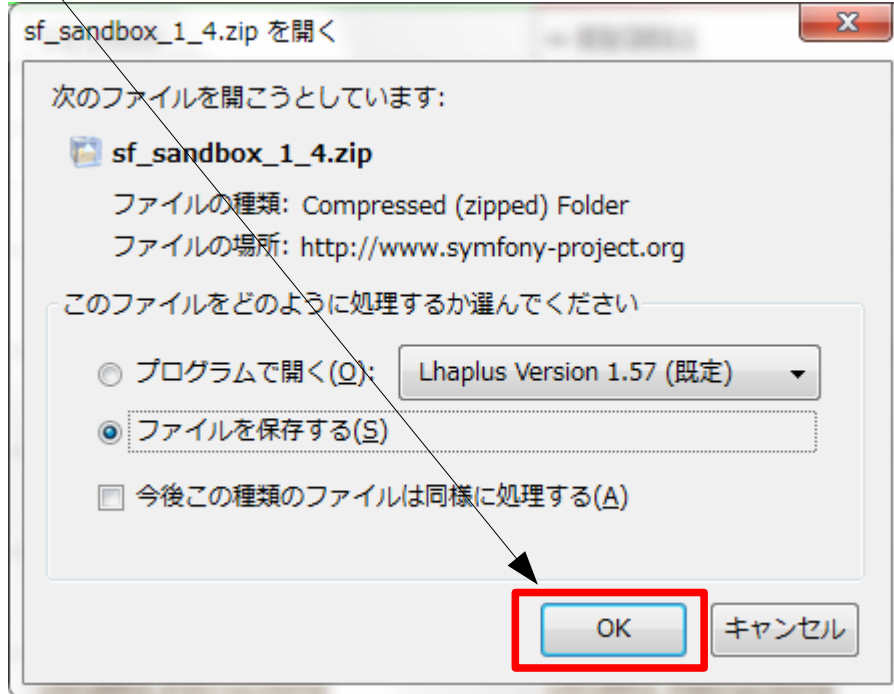
Stable
11/2009
1.4.11
3 years
>= 5.2.4
Propel: 1.4 Doctrine: 1.2
11/2012
Changelog for 1.4.X
Documentation
Detailed instructions
Source .tgz, .zip Sandbox .tgz, .zip





環境構築(2/10)

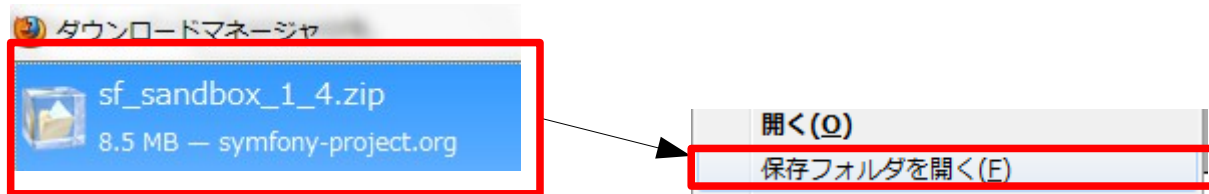
(3) 「OK」 ボタンをクリックします。





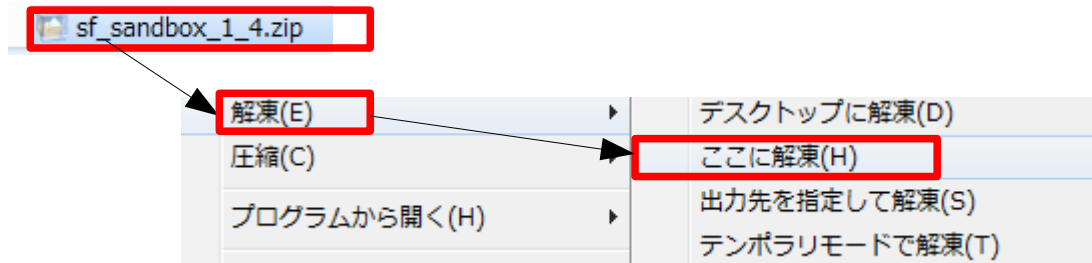
環境構築(3/10)

- (4) 「sf_sandbox_1_4.zip」 を選択し、右クリックメニューの「保存フォルダを開く」を選択します。



- (5) 保存フォルダが表示されたら[sf_sandbox_1_4.zip]を選択し右クリックし「解凍」 – 「ここに解凍」を選択します。

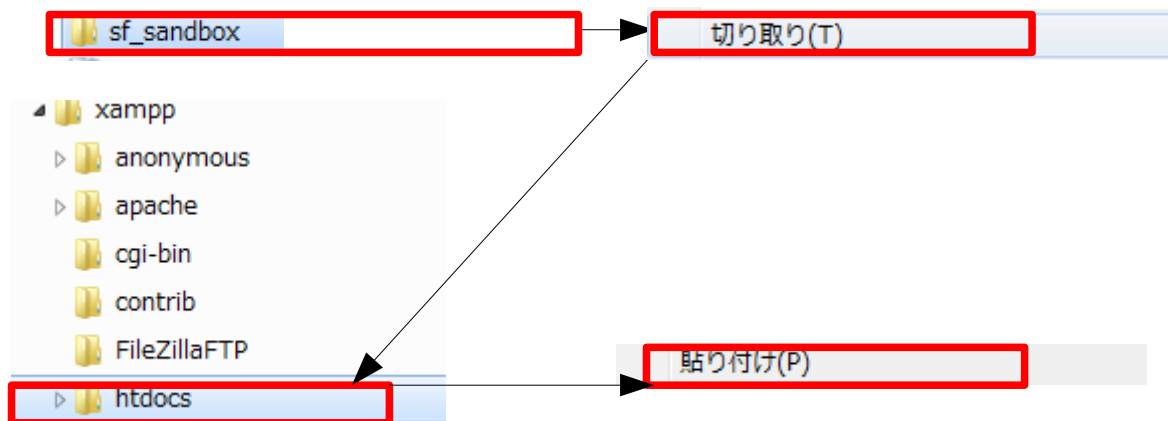
(フリーソフトのLhaplusをインストールしているため、上記の操作が可能になっています。)





環境構築(4/10)

- (6) 解凍処理が完了するとsf_sandboxフォルダが作成されます。右クリック→「切り取り」を選択します。その後、エクスプローラを起動して「C:¥xampp¥htdocs」を選択し、右クリック→「貼り付け」を選択します。



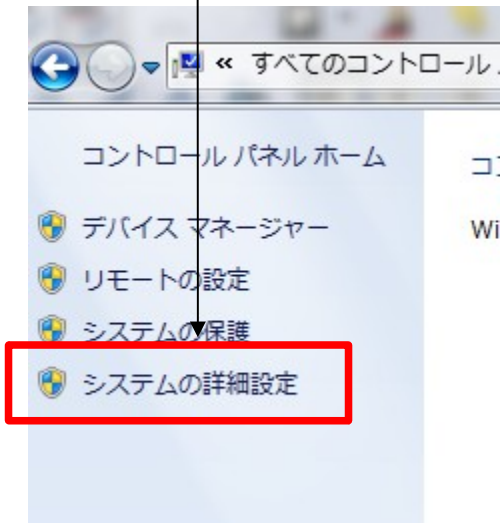


環境構築(5/10)

(7) コントロールパネルを起動し、「システム」をダブルクリックします。



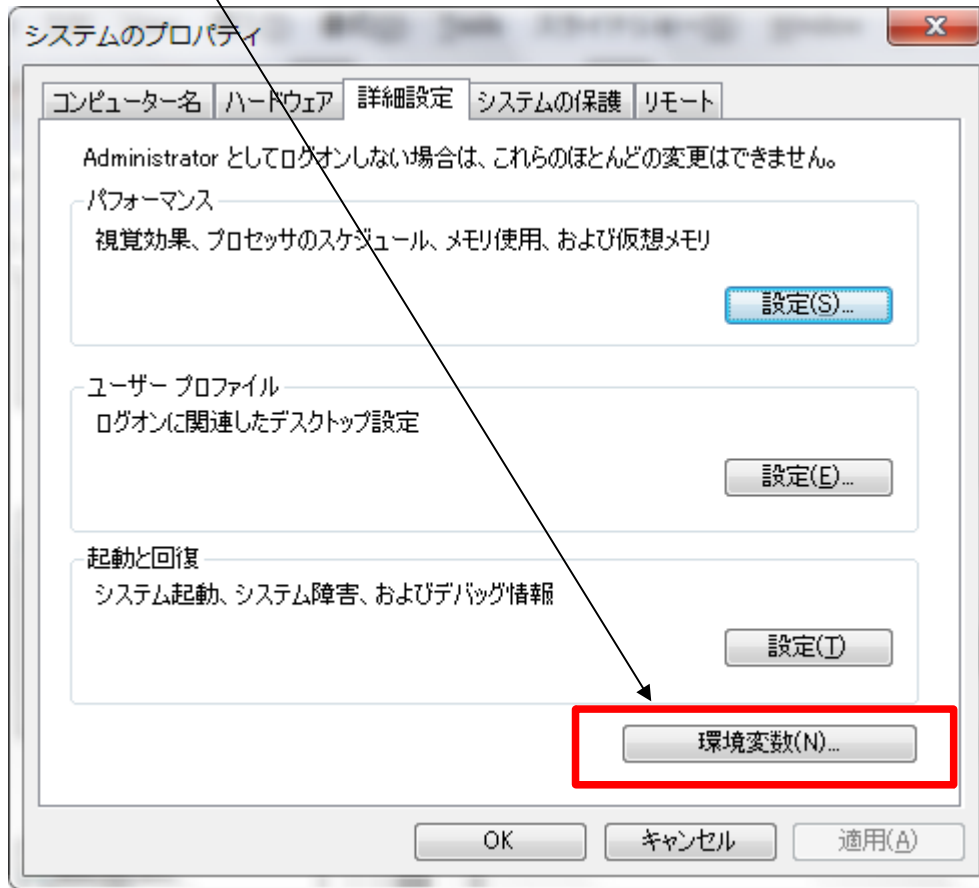
(8) 「システムの詳細設定」をクリックします。





環境構築(6/10)

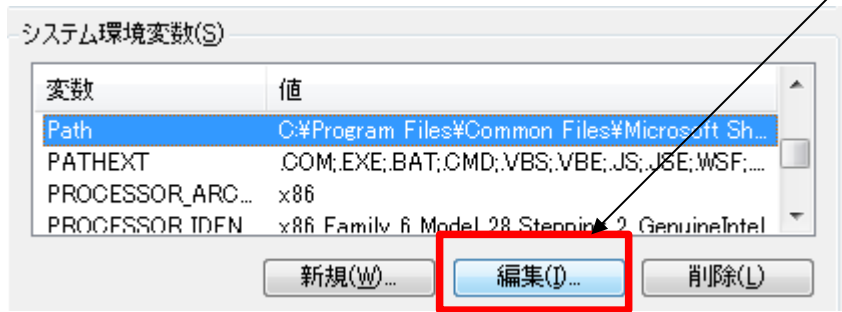
(9) 「環境変数」をクリックします。



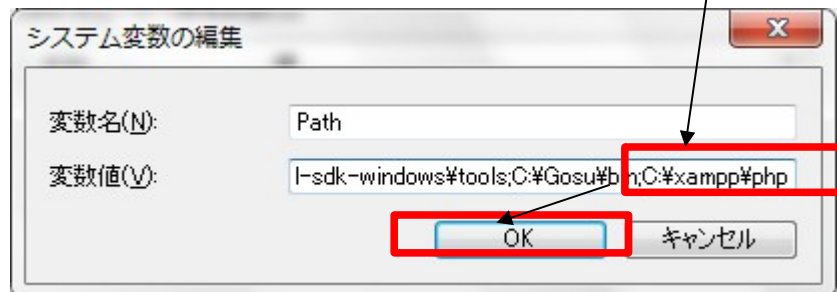


環境構築(7/10)

(10) 「システム環境変数」の「Path」を選択し、「編集」ボタンをクリックします。



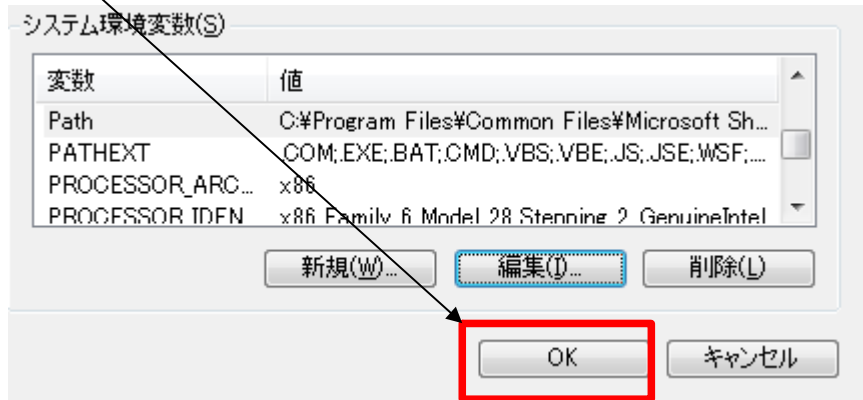
(11) 「変数値」の一番後ろに「;C:%xampp%php」を追加して、「OK」ボタンをクリックします。



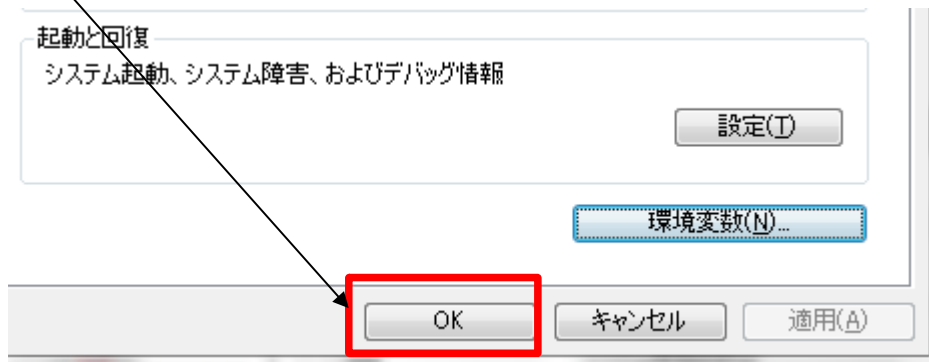


環境構築(8/10)

(12) 「OK」 ボタンをクリックします。



(13) 「OK」 ボタンをクリックします。





環境構築(9/10)

- (14) 「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - 「アクセサリ」 - 「コマンドプロンプト」を選択します。
- (15) 「cd c:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox」を入力して「Enter」キーを押下します。
- (16) 「php symfony -V」を入力して「Enter」キーを押下します。以下のようにバージョン番号が表示されることを確認します。

```
c:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox>php symfony -V
symfony version 1.4.11 (C:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox¥lib¥vendor¥symfony¥lib)
c:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox>
```

- (17) 「xcopy /E /F /Y lib¥vendor¥symfony¥data¥web¥sf web¥sf¥」を入力して「Enter」キーを押下します。

```
c:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox>xcopy /E /F /Y lib¥vendor¥symfony¥data¥web¥sf web¥sf¥
```

sfディレクトリの準備

[日本Symfonyユーザー会のHPの説明](#)

Symfonyには組み込みのエラー画面やデバッグツールバーがありますが、これら組み込み機能用のデザインファイルはプロジェクトのデザインファイルとは分離されています。以下の操作を行って、組み込みのデザインが適用されるように準備してください。



環境構築(10/10)

(18) ブラウザを起動してhttp://localhost/sf_sandbox/web/frontend_dev.phpにアクセスします。以下の画面が表示されればインストール成功です。





HelloWorld (1/4)

- (1) 「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - 「アクセサリ」 - 「コマンドプロンプト」を選択します。
- (2) 「cd c:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox」を入力して「Enter」キーを押下します。
- (3) 「php symfony generate:module frontend Hello」を入力して「Enter」キーを押下します。

```
コマンド プロンプト
c:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox>php symfony generate:module frontend Hello
>> dir+      C:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox¥apps¥frontend¥modules/Hello¥actions
>> file+     C:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox¥apps¥frontend¥modules/Hello¥actions/actions.class.php
>> dir+      C:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox¥apps¥frontend¥modules/Hello¥templates
>> file+     C:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox¥apps¥frontend¥modules/Hello¥templates/indexSuccess.php
>> file+     C:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox¥test¥frontend/HelloActionsTest.php
>> tokens    C:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox¥test¥frontend/HelloActionsTest.php
>> tokens    C:/xampp/htdocs/sf_sandbox/apps¥frontend/Hello/actions/actions.class.php
>> tokens    C:/xampp/htdocs/sf_sandbox/apps¥frontend/Hello/templates/indexSuccess.php
c:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox>_
```





HelloWorld (2/4)

- (4) ブラウザを起動して「http://localhost/sf_sandbox/web/frontend_dev.php/Hello/index」にアクセスします。

The screenshot shows the Symfony web interface. At the top, the Symfony logo and the word "symfony" are displayed. Below this, a green checkmark icon is followed by the text "Module 'Hello' created" and "Congratulations! You have successfully created a symfony module." Below this message, there is a section titled "This is a temporary page" with a sub-header "What's next". Under "What's next", there are four items, each with an icon and a description:

- Browse to the `apps/frontend/modules/Hello/` directory
- In `actions/actions.class.php`, edit the `executeIndex()` method and remove the final `forward`
- Customize the `templates/indexSuccess.php` template
- [Learn more from the online documentation](#)



HelloWorld (3/4)

- (5) 「C:\xampp\htdocs\sf_sandbox\apps\frontend\modules\Hello\actions」 の「actions.class.php」を開きます。
- (6) アクション(executeShow)を追加して保存します。

```
* Hello actions.↓
* ↓
* @package sf_sandbox ↓
* @subpackage Hello ↓
* @author Your name here ↓
* @version SVN: $Id: actions.class.php 23810 2009-11-12 11:07:44Z Kris.Wallsmith $ ↓
*/ ↓
class HelloActions extends sfActions ↓
{ ↓
  /** ↓
  * Executes index action ↓
  * ↓
  * @param sfRequest $request A request object ↓
  */ ↓
  public function executeIndex(sfWebRequest $request) ↓
  { ↓
    $this->forward('default', 'module'); ↓
  } ↓
  ↓
  public function executeShow() ←
  { ←
  } ↓
} ↓
```



HelloWorld (4/4)

- (7) 「C:¥xampp¥htdocs¥sf_sandbox¥apps¥frontend¥modules¥Hello¥templates」に テンプレートのファイル(showSuccess.php)を作成します。
- (8) (7)で作成したshowSuccess.phpを開き、以下の内容を入力後に保存します。

```
<p>Hello, world!</p>
```

- (9) ブラウザを起動して「http://localhost/sf_sandbox/web/frontend_dev.php/Hello/show」にアクセスすると「Hello, world!」が表示します。

```
Hello, world!
```



日本Symfonyユーザー会について

Symfonyを普及させることを第一の目的として有志により設立された。
現在は特に会則などを定めない有志の集まりとして運営しているようです。

■主な活動

- ・ Symfonyユーザー会ウェブサイトの運営
 - ・ 公式サイト・公式ドキュメントへのリンクの整理
 - ・ ユーザー会独自のドキュメントの整備
 - ・ 公式ブログの翻訳掲載
- ・ ユーザー会メーリングリストの運営
- ・ ユーザー会管理メーリングリストの運営
- ・ 勉強会等イベントの開催

■ホームページなど

- ・ ホームページ : <http://www.symfony.gr.jp/>
- ・ 日本語ドキュメント : <http://www.symfony.gr.jp/docs>
- ・ メーリングリスト : <http://groups.google.com/group/symfony-users-ja>



書籍

- ・ **symfony 1.4によるWebアプリケーション開発—オープンソース徹底活用**
(秀和システム 。2011/3。2,940円)
- ・ **PHPフレームワーク入門—CakePHP/Zend Framework/symfony/CodeIgniter対応**
(秀和システム。2009/5。2,940円)
- ・ **symfony徹底攻略**(ソフトバンククリエイティブ。2007/12/1。2,940円)
- ・ **symfony×PHP**(技術評論社。2007/10/1。2,079円)





参考情報

旧 公式サイト(1.x系)

<http://www.symfony-project.org/>

新 公式サイト(2.x系)

<http://symfony.com/>

日本Symfonyユーザー会

<http://www.symfony.gr.jp/>

Symfony(Wikipedia)

<http://ja.wikipedia.org/wiki/Symfony>

symfony.jp

<http://symfony.jp/>

PHP開発の秘訣フレームワーク活用術

<http://thinkit.co.jp/free/article/0705/13/1/>

symfony入門 (1) : symfonyで始めるPHPフレームワーク

<http://codezine.jp/article/detail/704>

CakePHPとsymfonyを比較してみる。

<http://labs.cybridge.jp/2009/12/cakephpsymfony.html>

symfonyで開発Blog

<http://symfony.jobweb.jp/>

PHP版Ruby on Rails? - symfony

<http://journal.mycom.co.jp/articles/2007/02/13/symfony/index.html>

さくらインターネットでsymfonyをインストール

<http://ueblog.natural-wave.com/2008/06/15/sakura-symfony/>